

セキサンピーシー株式会社石川工場(七尾営業所含)の環境行動計画

平成 20年 12月 26日

■ 取組方針

環境基本理念

セキサンピーシー株式会社七尾営業所(石川工場)は、技術・品質の向上に努め顧客のニーズと信頼に応える事をモットーにコンクリート二次製品の製造・販売に取り組んでいます。事業活動を進めていく中で、環境保全に取り組むことが地域社会を構成する企業市民としての責務であることを認識し、環境に与える影響を的確にとらえ、可能な限り環境への負荷を少なくするため貢献します。

環境行動指針

わたしたち(従業員)は、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取り組みを従業員一丸となって努めます。

- ① 省エネルギーに努め、二酸化炭素排出量を削減する。
- ② 省資源の推進を図ります。
- ③ 製造部門における産業廃棄物の削減・リサイクルに努めます。
- ④ 一般廃棄物の排出量を数値的に把握します。

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 20年 12月 26日

セキサンピーシー株式会社石川工場(七尾営業所含)

工場長 吉田 誠

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標-1	二酸化炭素の排出量を、2007年度を基準として2009年度内に5%削減する(386,266kg-CO ₂ →366,952kg-CO ₂)
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エアコンの設定温度を厳守する(冷房時28度、暖房時20度) ・ エアコンを使用しない時は、動力ブレーカーを切る ・ エアコンの使用期間中は、定期的にフィルターを掃除する(月1回) ・ 昼休みの消灯、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する ・ 外出時には各自パソコンの電源を切る ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する <p>(製造部門での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンプレッサーのエアリークを定期的に点検する ・ 昼休みには、コンプレッサー等、使用していない機械の電源を切る ・ ボイラーの効率的な稼働を徹底する ・ フォークリフト等車両のアイドリングストップを徹底する ・ 作業効率の改善を工夫し残業時間の短縮に心掛ける

目標-2	コピー用紙の使用量を、2007年度を基準として2009年度内に5%削減する(434kg→412kg)
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ コピー用紙は、両面コピー・縮小コピーを徹底する ・ 使用済み用紙の裏面を利用する ・ 電子メディア等の利用によるペーパーレス化を実施する ・ シュレッダーの使用は秘密文書に限る

目標-3	産業廃棄物の排出量を、2007年を基準として2009年度内に10%削減する(660トン→594トン)
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無駄のない製造を徹底し、コンクリートくず・汚泥の排出量を削減する ・ 工程の工夫・改善し、不良品の発生を防止する ・ リサイクルできるくずは、徹底して分別する ・ 廃棄物管理票(マニフェスト)の管理を徹底する

目標-4	一般廃棄物の排出量を '09年度('09年4月)から計量し、記録することにより、排出量の対前年比減量に努める
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物は可燃ごみ・不燃ごみ・リサイクル資源物に分別し排出量を記録する ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に購入する ・ 製品をできるだけ長期間使用する

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、環境管理責任者が中心となり、全従業員が具体的な取り組みを実行します。